

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	フロアーに居ても自分から話をされることがなく、ひとりで過ごすことがある。	週1回利用者様とゆっくり話をする機会を作る。	週1回(日曜日)、昔の経験や思いでを語る回想法でテーマを決めて話をする。	12ヶ月
2	28	利用者様に合ったリハビリができていない。	リハビリの知識を得て、生活リハビリの意識を持つことでADLを維持する。	各担当者が利用者様のそれぞれ生活の中で、できるリハビリを明確にして一年間継続する。	12ヵ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。